

子どもの 高次脳機能障害

とは…

小児期に脳の病気やケガが原因で生じる認知や行動の障害です

主な原因

脳腫瘍などの
がん治療後の
後遺症

交通事故や転落、
スポーツ事故に
よる脳外傷

感染症など
による
脳炎・脳症

溺水などによる
低酸素脳症

脳出血など
の脳血管障害

発達障害となにが違うの？

病気やケガが原因の後天性の後遺症状です。怪我や病気になる前はできていたことが、これらの症状により苦手になってしまうことで、学校や家庭での生活が不安定になり、辛い思いを抱えてしまうことがあります。

易疲労
いひろう

注意障害

記憶障害

遂行機能障害

社会的行動障害

たとえば…病気やケガの後、
こんなことはありませんか？

- 授業中にぼんやり、すぐ寝てしまう
- 学校では頑張るが、家に帰るとすぐに寝てしまう
- イライラして周りにあたってしまう
- テストでうっかりミスが増えた
- 授業に集中できない
- 落ち着きがない
- 板書が間に合わなくなった
- 人の話を最後までできなくなった
- 学校で勉強したことやその日の出来事を思い出せなくなった
- 忘れ物や勘違いが増えた
- 自分で学校へ行く支度ができない
- 口調や行動が幼くなった
- 感情の起伏が激しくなった
- お友達ち関係がうまくいかなかった

…など

脳の病気やけがの後にこのようなことが増えたな…と思ったら、高次脳機能障害が影響しているかもしれません。学校やご家庭での生活にお困りごとがあれば、お気軽にご相談ください。

【相談先】 なごや高次脳機能障害支援センター
〒467-8622 名古屋市瑞穂区弥富町密柑山1-2
TEL：052-835-3814
E-mail:n-koujinou@nagoya-rehab.or.jp

